

# 平成29年度予算見積調書

課室名： 少子政策課

担当名： 手当・ひとり親家庭支援担当

内線： 3346

(単位： 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B130	母子家庭等交流・生活支援事業		一般会計	民生費	児童福祉費	母子福祉費	ひとり親家庭福祉推進事業費		
事業期間	平成23年度～	根拠法令	母子及び父子並びに寡婦福祉法第31条の5・11（任意）、第35条の2、ひとり親家庭等生活向上事業実施要綱		挑戦項目 分野施策	020415 生活の安心支援			
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>生活の不安や悩みを抱えながら地域で孤立しがちである母子家庭を中心とするひとり親家庭に対して、当事者団体である母子寡婦福祉連合会のマンパワーやノウハウを活用し、地域における交流会や、子育てや生活に関する相談会の開催を通じて、同じ立場の者の目線で相談支援（ピアカウンセリング）を行い、地域におけるひとり親家庭の見守り体制を確立する。</p> <p>(1) 母子家庭等交流・生活支援事業 8,413千円</p>			<p>(1) 事業内容 8,413千円 子育ての不安や生活の悩みを抱えながら、地域で孤立しがちである母子家庭を中心とするひとり親家庭に対して同じ立場の者の目線で相談支援（ピアカウンセリング）を行い、地域におけるひとり親家庭の見守り体制を確立する。また、あらたに夜間電話相談を実施する。</p> <p>(2) 事業計画 地域相談員への研修 1回 地域交流会 100回 地域相談会 116回 夜間電話相談の実施 週2回、夜間（17:00～20:00）に実施</p> <p>(3) 効果 ・ひとり親家庭の孤立を防止する。 ・当事者団体である母子寡婦福祉連合会の相談支援能力の強化、活動の活性化を図ることで、地域でひとり親家庭を見守る体制を整備できる。</p> <p>平成27年度 地域相談員養成研修会 1回（参加者 40人） 地域交流会 82回（参加者1,606人） 地域相談会 92回（参加者1,758人） 生活支援講習会 34回（参加者 524人）</p>						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=1,900千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	8,413	国庫支出金	4,206					4,207	△68
前年額	8,481		4,240					4,241	